

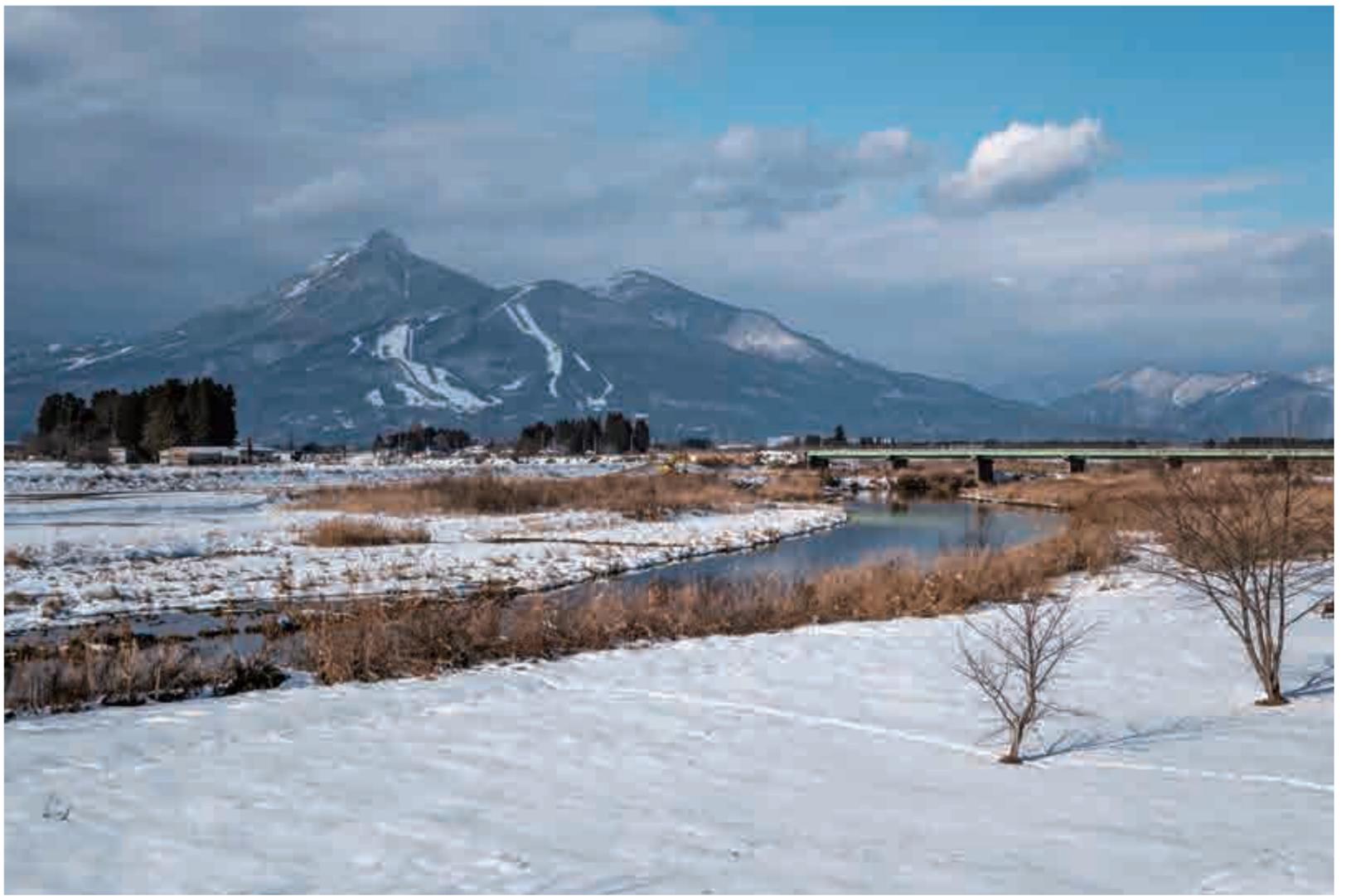
# 磐梯山と長瀬川

## 松原湖と猪苗代湖をつなぐ地域の水脈

National  
Parks  
of Japan



景遠ノ川柳野リヨト橋田坂  
DISTANT VIEW OF VL BANDAI SEEN  
FROM KANAMAGARI BRIDGE  
一行世居産草小 町代富集一



長瀬川は裏磐梯の松原湖を源とし、猪苗代湖に最も多くの水を運ぶ主要河川として、古くから地域の自然と暮らしを支えてきました。磐梯山の噴火や地形変動の影響を受けて流路を変えながらも、川沿いには水田や集落が形成され、農業や生活に寄り添う風景を育んできました。

上流では強酸性の支流・酸川と合流し、豊かな水量が酸性水を和らげつつ猪苗代湖へ流れ込むことで、湖の高い透明度を保つ一因にもなっています。また酸川沿いに発展した中ノ沢温泉や、沼尻鉱山における大規模な硫黄採掘の産業なども重なり、周辺域の生活圏が形成されていきました。さらに明治以降には、猪苗代湖の湖水が水力発電にも利用され、水系の長瀬川の安定した流れは発電を支える一端を担うことになりました。

松原湖から始まり猪苗代湖へと続く長瀬川の流れは、自然環境と人の営みが重なり合う風景を育みながら、今も静かに地域と湖の環境を支え続けています。

出典：会津若松市デジタルアーカイブ [画像(上)]



特別保護地区 特別地域 普通地域 --- JR --- 私鉄 --- 高速道路 --- 観光道路